



観光産業の生産波及効果は、53兆円を超えます。また雇用誘発効果も440万人です。人口減少の時代において交流人口の増大による地域活性化の重要性が今まで以上に高まっています。観光産業は、その中心的担い手であり、なにかんずく、主体は観光に携わる人材です。今回の授業では、主として観光を構成する産業の役割と課題をはじめ、地域おこしの現場の課題を提起し、観光振興の重要性の理解を深めるとともに、課題解決方法を学ぶこととします。

四国経済連合会顧問
四国ツーリズム創造機構 会長
松田 清宏

(敬称略)

講義回	講義日	カリキュラム	講師(敬称略)
第1回	10月4日	観光概論・観光の意義・歩みを考える	四国ツーリズム創造機構 会長 松田 清宏
第2回	10月11日	B級観光地における観光消費活性化	株式会社トラベルジップ 代表取締役 大泉 敏郎
第3回	10月18日	「四国創生2020」 ～訪日インバウンド誘客とアメージングな四国物語を造る	株式会社JTB法人事業本部 事業推進部 地域交流事業チーム 林 勇一
第4回	10月25日	地域創生におけるイノベーション	全日本空輸株式会社マーケティング室 観光アクション部 部長 藤崎 良一
第5回	11月8日	高松空港の民営化について	高松空港株式会社空港営業部 航空営業グループ グループリーダー 横関 則夫
第6回	11月15日	阿波藍の文化と歴史	藍住町歴史館 藍の館 館長 阿部 利雄
第7回	11月22日	小豆島のサイクルツーリズム 「豆イチ+無人島BBQ」を通じて	(一社)小豆島サイクルツーリズム推進協会 代表理事 小豆島 土庄町 地域おこし協力隊 須藤 渚
第8回	11月29日	四国八十八景プロジェクトについて	四国地方整備局 企画部 広域計画課 課長 西山 修
第9回	12月6日	自転車新文化の推進による地域活性化	愛媛県 企画振興部 政策企画局 サイクリング普及調整監 坂本 大蔵
第10回	12月13日	鉄道事業から見た四国の観光戦略	四国旅客鉄道株式会社 営業部長 藤本 聡
第11回	12月20日	道後温泉別館飛鳥乃湯泉を生かした活性化	松山市役所 道後温泉事務所 主幹 山下 勝義
第12回	1月10日	地域活性化の鍵を握る観光協会	公益社団法人香川県観光協会 前専務理事 三谷 雄治
第13回	1月17日	地域金融機関の観光分野への取り組み	株式会社伊予銀行 地域創生部 地域創生部長 高岡 公三
第14回	1月24日	フランスから高知に ～モネが見た風景～	北川村「モネの庭」マルモッタン 支配人 和田 昌敏
第15回	1月31日	四国における国の観光戦略	四国運輸局 局長 大谷 雅実

場所 香川大学 幸町南キャンパス 又信記念館1階・特別講義室(経済学部正門から左手)

お問い合わせ・お申し込み

香川大学大学院地域マネジメント研究科

〒760-8523 香川県高松市幸町2-1

TEL 087-832-1955(土日祝を除く平日9:00~20:00)

FAX 087-832-1988

E-mail gsm-office@gsm.kagawa-u.ac.jp

講義時間は木曜18:20~19:50までの90分です。

受講料無料
お申し込み
は裏面へ